

クオリティインディケーター（QI）成果報告

【臨床工学室】

指標名

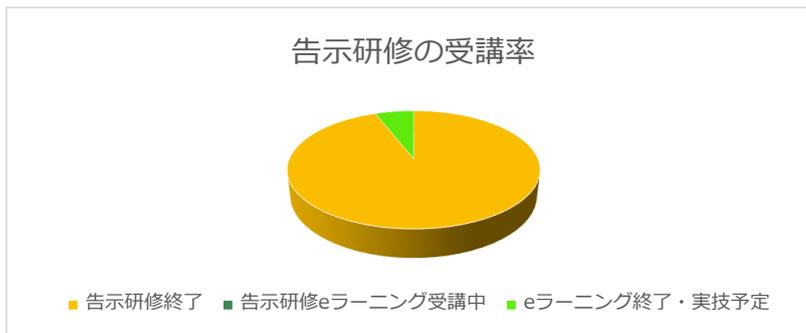
業務の幅を拡充させ、質の向上を目指す目的で資格取得を推進する

目標：ゴール

第1目標：タスクシフト・シェアに関する告示研修受講

第2目標：業務の共同化を進め、実質可能な範囲で拡充する

第3目標：専門分野の高度な知識や技能を身につける



目標：ゴール達成による効果

第1ゴール：必要な知識と業務体制の構築

第2ゴール：業務範囲の追加による効率的な業務提供と新規業務の拡充

第3ゴール：専門性の追求や自身のキャリアプランの設計

目標：ゴールに対する成果の状況

- 1, 業務別チェックリストの活用により一定期間による業務習得
- 2, 知識や業務習得をみえる化し不足部分の強化
- 3, 中長期の学習計画が立てやすく、評価表に基づいた計画を実践できる

目標：ゴール達成度

- S : 大幅な目標を上回った
- A⁺ : 目標を多少上回って達成
- A : 目標を達成
- B⁺ : 目標を少し下回った
- B : 目標を下回った
- C : 目標を大幅に下回った
- : 外的要因より継続困難となった

目標：ゴールの課題・改善策

- 1, 業務習得するためには、十分な業務経験と自己研鑽が重要である
- 2, 個人のキャリアプランを支援する専門的な機関を利用する
- 3, 学会等の認定継続更新をしやすい環境づくり

その他

【自由記載】

- *以下のように、学会等認定臨床工学技士など、各部署で着目する指標
- *タスク・シフト/シェア研修に関して、今年度目標100%を目指している
- *認定資格や専門認定取得の推進を行い徐々にではあるが増加傾向にある

臨床工学室

タスク・シフト/シェア研修

項目	2025年3月
臨床工学技士の業務範囲追加に伴う厚生労働大臣による研修	16名/17名

各種認定士取得情報

項目	2022年度	2023年度	2024年度
臨床実習指導者		1	1
第一種ME技術実力検定	2	2	2
3学会合同呼吸療法認定士	6	5	5
臨床高気圧酸素治療装置走査技師	1	1	1
集中治療認定臨床工学技士	1	1	1
体外循環技術認定士	6	5	6
透析技術認定士	6	6	6
不整脈治療専門臨床工学技士	1	1	1
日本不整脈心電学会2級			1